



公民館館報

# いんぎらあと

公民館館報 第53号  
西南部公民館  
編集 広報部  
TEL 240-8860 FAX 240-8960  
(E-mail)  
seinanbu-k@spacelan.ne.jp



## ■CONTENTS

町対抗グラウンドゴルフ大会 町対抗ソフトボール大会  
南部地区ソフトボール大会・ソフトバレーボール大会  
公民館運営について 役職員・委員名簿  
町会連合会委員会報告 金沢市水防訓練  
役職員研修 親子ふれあいワーク  
特ダネ西南部 我が家のペット

# 青空の下、白球を追い、好プレーの連続

五月十七日(日)、西南部中学校グラウンドで町対抗ソフトボール大会が行われました。十四町会全ての町会からチームが参加して、青空のもと熱戦が繰り広げられました。試合が進むにつれ、実力が伯仲してくるとクロスプレーが連続し、観客席から大歓声があがりました。優勝は昨年引き続き新保本町会、準優勝は西金沢新町東町会、第三位は西金沢二丁目町会と西金沢四丁目町会でした。



## 新保本町会 ソフトボール大会2連覇

体育部長 松嶋 和紀(新保本町会)

昨年に続き、今年の町対抗ソフトボール大会も新保本町会が優勝することができました。二連覇できたのも参加していただいた選手の皆様、応援してくれた町会の皆さんのおかげと感謝しています。私自身は大会初参加で、なかなか思うように体が動かず、みなさんにご心配をかけたのですが、試合の方は町会からたくさんの方が応援に駆けつけていただき、どの試合も非常に盛り上がりました。

準決勝で対戦した西金沢二丁目チームとの試合は、「ジャンケン」で勝敗を決めました。実力が伯仲し、点を取ったら取られる、取られたら取り返すを繰り返して、最後まで決着が付きませんでした。選手たちは大変でしたが、見ている人たちにとっては面白い試合だったのではないのでしょうか。

このような行事に参加される方が少ないのですが、参加すると一体感も生まれ親睦も深まります。

来年もたくさんの方に参加していただけるように声をかけていきたいと思っています。



四月十二日(日)、市民芸術村芝生広場で町対抗グラウンドゴルフ大会が行われました。当日は風が少し強かったものの、遠く白山も眺められるすっきりとした良い天気となりました。時折3月に開業した北陸新幹線の車両が金沢駅に向かう姿が見られる中、静かに熱



# 町対抗グラウンドゴルフ大会 ナイスショットに 思わずガッツポーズ



戦の火蓋は切られました。あちこちでホールインワンの声が上がリ、リボンを持ったスタッフが走り回っていました。強すぎてゴールをわずかにオーバーしたり、反対に弱すぎてわずかに届かなかったり、惜しいショットにのけぞり、ナイスショットに思わずガッツポーズが漏れたり、賑やかに楽しそうにホールを進めていきました。

(脇坂弘明)



# 南部地区ソフトボール大会 ホームランでハイタッチ!



六月七日(日)、専光寺ソフトボール場で南部地区公民館対抗ソフトボール大会が行われました。西南部公民館チームは一回戦不戦勝で四試合目に登場、対戦相手は二試合目に三馬公民館チームを下した押野公民館チームでした。試合は打撃戦となり、点の取り合いとなりました。西南部公民館チームは二打席連続ホームランも飛び出しましたが、惜しくも敗れ二回戦敗退となりました。選手の皆さんお疲れ様でした。

(脇坂弘明)

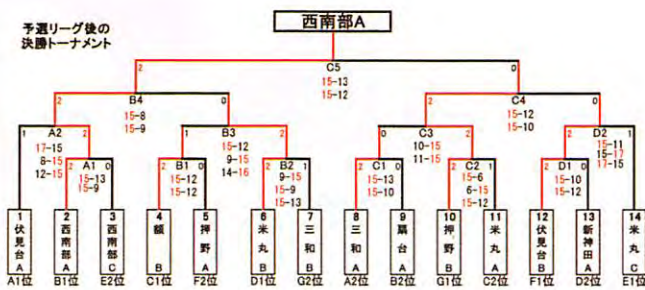
七月五日(日)、金沢市総合体育館で、南部地区公民館ソフトボール大会が行われました。西南部公民館から参加した三チームのうち、Aチームが押野公民館Bチームと対戦し大接戦の末、見事に優勝しました。選手の皆さんお疲れ様でした。

(脇坂弘明)



# 南部地区ソフトボール大会 ナイスブロック!

予選リーグ後の  
決勝トーナメント



平成二十七年 公民館役職員・公民館委員・運営審議会委員

公民館役職員

館長 浅井 久夫  
副館長 和泉 文夫  
主事 水野 昭子  
事務員 萩原 有希  
会計監査 野村 則子  
夜間管理人 中野 智正  
谷口 政春

公民館運営審議会委員

西南部小学校長 近本 典広  
西南部中学校長 中川 俊一  
西南部校下町会連合会長 中川 俊一  
西南部児童館館長 寺西 昭進  
社会福祉協議会長 高橋 秀一  
民生委員児童委員協議会長 宮下 捷子  
老人会連合会長 赤坂 詩子  
子ども会連合会委員長 赤坂 詩子  
西南部小学校育友会長 赤坂 詩子  
金沢市第消防団押野分団長 北川 成

公民館事業専門部

総務部長 長崎 成任  
副部長 安田 貴幸  
文化教養部長 東田 香也  
副部長 松山 誠介  
西出 民志  
高瀬 祐ふ  
中村 繁栄  
横橋 政明  
大橋 幸美  
体レク部長 吉田 幸市  
副部長 新保 本3  
副部長 古府 南1

青少年部長

副部長 竹本 健一  
宮嶋 一雄  
北内 孝三  
越川 文造  
寺井 彰宏  
岡本 洋幸  
前田 茂行  
福本 百合  
吉田 哲夫  
林嶋 義夫

広報部長

副部長 脇坂 弘明  
高橋 哲哉  
山井 由紀  
本間 美幸  
山森 久美子  
スポーツ推進委員 杉森 久美子

女性学級運営委員

学級長 上井 美枝子  
副学級長 三宅 順子  
虎谷 とも子  
宮下 詩美子  
里野 晃美子

すこやか学級運営委員

学級長 宮田 文夫  
高蔵 捷行  
栗原 孝枝  
西口 幸栄

公民館の役割

- ◎地域における身近な学習の場と機会を人々に提供します。
- ◎住民たがいの心のふれあいを生みだし、地域の連帯感を育みます。
- ◎一人では解決できない、さまざまな地域の問題に取り組みます。

金沢の地区公民館は、『金沢方式』と呼ばれる全国でも特色ある運営方式をとっており、地域の生涯学習の場として、極めて充実した活動を展開しています。

3つの特色

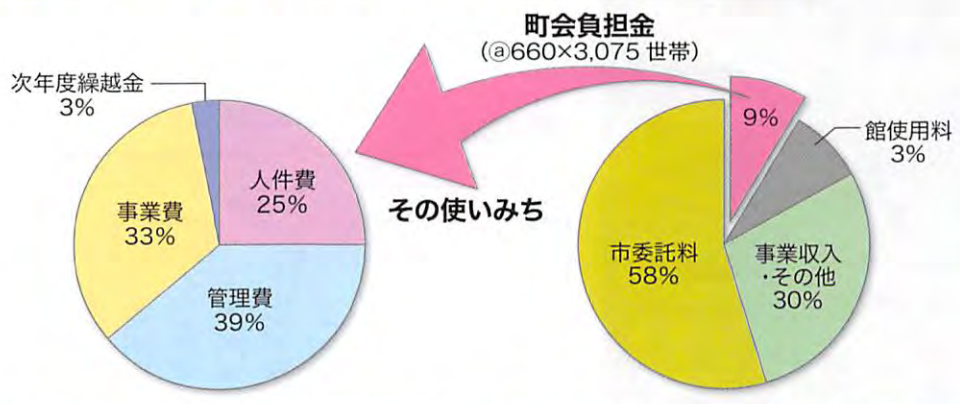
1. 地域主導... 運営(維持管理、役職員選任)を各地域に委託しています。
2. ボランティア... 活動は多くのボランティアの方々によって支えられています。
3. 地元負担... 運営費や施設の整備費の一定割合は、地元負担によってまかなわれています(運営費1/4・施設の整備費1/3)。

平成26年度 西南部公民館決算報告書

【歳入の部】 (円)	
歳入科目	決算額
市委託料	13,324,000
町会負担金	2,029,500
団体負担金	920,000
館使用料	654,450
事業収入・その他	6,143,345
合計	23,071,295

【歳出の部】 (円)	
歳出科目	決算額
人件費	5,734,874
管理費	8,947,728
事業費	7,600,547
次年度繰越金	788,146
合計	23,071,295



館長あいさつ



参加する行事に明るい笑顔

館長 浅井 久夫  
(新八日市出)

平素は当館主催のスポーツ、文化教養講座の参加、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。今年も昨年同様、「チカモリ縄文まつり」、「社会体育大会」、「文化祭」、等の計画と「すこやか学級」、「女性学級」、各種教室は開校しています。新スタッフは、事業に参加される皆様が、笑顔で共に楽しめる事業展開に繋がるよう創意工夫しています。今後とも皆様方のご支援、ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

新役員紹介



文化教養部長になりました

文化教養部長 東 圭介  
(西金沢2)

今年度より文化教養部長を務めさせていただきます。おります東圭介と申します。生まれも育ちも西南部で、地元愛は人一倍強い！と自負しながらも公民館活動に携わって3年目の新米です。これからも数々の公民館活動を通して、西南部に住まわれる皆さんが、気軽に集える公民館作りの一役を担えるよう努力していきますので宜しくお願ひ致します。

金沢市水防訓練

防災委員長

西田 敦志 (八日市出町)

「土のうを長手に敷き、千鳥に三段積み！」「決壊地点は四段の月の輪工！」水害が迫ってきたときの土のうを積むときの指示です。あなたはこの指示で動けますか？

水防訓練に参加してきました。土のうの作り方、積むときの土のうの向きや強度を高めるノウハウを知りました。これ実際の洪水のときに役に立てる。というほどではありませんが(苦笑)、それでも「知っている」と「知らない」では活動に大きな差が出ます。いくつかの言葉を知ることができ、行動できるという自信を得ることができました。この訓練には各町会の町会長や防災委員が参加しています。是非、彼らから教えてもらい、いざというときのために備えてください。



國分 政夫 (西金沢新町東)

梅雨の到来を前に、水防訓練が五月三十一日に行われました。

陸上自衛隊金沢駐屯地の隊員から、西南部校下と米丸校下の自主防災組織の人たちが、土のう作りを習いました。その後、保古の伏見川左岸多目的広場で、洪水に備え、土のうを作り積み上げました。三袋づつ積み上げ、隙間は土で埋め、鉄製のピンを打ち込み地面に固定しました。ピンが刺さらない所は、水で流されないように、防水シートで固定です。

日頃、力仕事をしていない身には、きつい訓練でしたが、もしもの時、何も知らないとも出来ないと思います。「防災は、日頃の心掛けが大切です。」



町会組織を活用し、  
みんなで注意、喚起を

防犯・交通委員長

宮下 裕允(古府町第2)

六月一日(月)に開催した「防犯・交通委員会」では、西金沢交番の岩田所長に講話をしていただきました。その後の六月三日(水)には、「金沢西防犯協会」の定期総会に参加させていただきました。西南部校下においても、住宅侵入窃盗、車上ねらい、自転車盗難等、様々な犯罪が発生しているとの事でしたが、そこで驚いたのは、こうした被害の裏で、そもそも「施錠がされていなかった」事例が非常に多いという実態です。

町会という組織では、犯罪者はどうこうはできませんが、犯罪を未然に防ぐ町づくりはできるはずです。まずは町会から住民の皆様への注意喚起、そこから住民どうしの互いの注意喚起、さらには家族間での注意喚起と広がっていくことで、犯罪者に付け込まれないような、注意の行き届いた町を作り上げていく努力が重要だと思えます。窃盗だけでなく、年々手口が巧妙化していく振り込み詐欺の防止にも効果がある筈です。

当会の総会では優良防犯団体の表彰も行われていましたが、そこで行われている防犯パトロールは、安心・安全の町づくり非常に非常に有効であると感じました。

地元の減災に努力

防災委員長

西田 敦志(八日市出町)

どちらかを選べと言われたら、看護する側になりたいですか。それとも患者になりたいですか。誰しも助けられる側よりも助ける側になりたいと思います。ましてや病気になるたい人はいません。しかし、実際には健康診断を受けなかったり、不健康な食事を続けたりして病気になるってしまう人が多いのが事実です。

災害が起きた時に、助ける側になるか、それとも助けられる側になってしまうか。この差はとても大きな差です。家屋の耐震対策をし、食料と水を備蓄し、救助の知識を得た人は助ける側に回り、防災訓練に参加せず、備蓄も知識もない人を避難所でボランティアで助けなければならぬ。助ける側でいられるか、助けられる側になってしまおうか。これは日頃の意識の差で決まるのかもしれない。

防災委員会は意識面、知識面から地元の減災に微力を注ぎます。皆様からのご意見、ご要望をお寄せいただければ幸いです。



健康推進

委員となつて

健康推進委員長

國分 政夫(西金沢新町東)

健康推進委員は、地域住民の健康づくりの世話役です。地域の公民館や運動普及推進委員と連携、協力して健康づくり教室を開催しています。

西南部校下では、「ヘルスアップ教室」を月に一回開いています。「ウォーキング」、「リンパマッサージ」、「運動シナプソロジーを交えて」、「ロコモティブシンドローム予防」、「ストレッチング」、「カローリング」等、健康な体を維持するため皆様で参加しませんか。

生活習慣病を予防するため、特定健康診査や、ガンの早期発見のため、ガン検診を受診しましょう。健康づくりは自助(自分で主体的に取り組むこと)、共助(家庭や地域などと一緒に取り組むこと)、公助(自助や共助の取り組みへの公的な支援)の取り組みにより進めています。



美しく、品格ある  
金沢をめざして

緑化美化推進委員長

大路 孝幸(新八日市出)

金沢は「森の都」とも言われ、豊かな緑に恵まれ、また犀川、浅野川の清流、町を縫って流れる用水など美しい自然が、町に潤いと品格を醸し出しています。この美しさは、金沢の貴重な財産であり、守り続けていくことが大切です。

こうした中で、町の美化を推進することは、市制の重要なまちづくりの柱として位置づけられています。緑化美化推進委員長として、微力ではありますが、委員のみなさんと一緒になって校下の美化活動に汗を流したいと思っています。

ゴミの秩序ある出し方の徹底や、公園の草刈り・ごみ拾いなど、小さくても地道な活動の積み重ねをとおして、美しく快適な校下づくりに少しでも貢献できれば幸いです。

本年三月十四日には、念願の北陸新幹線金沢開業が実現し、その効果でより多くの観光客が金沢を訪れています。外国の観光客を含め、金沢を訪れた人にまちの美しさを感じていただき、金沢が「心に残るまち」として胸に刻まれてほしいものです。そのためにも、私たち市民の手で小さな美化活動を大きな輪に広げること、金沢のまちを「小さいが、世界中でキラリと光りを放つ存在」に磨き高めていきましょう。

# 団結を深めた役職員研修

六月十四日(日)に役職員研修がありました。天気にも恵まれ、参加者三十五名は「若狭の景色と歴史を感じ学ぶ旅」に出発しました。車中では、コミュニケーションを深めるために、福井県に関するクイズが出題され、楽しく盛り上がりました。

最初の目的地は、三方五湖レインボークライン山頂公園でした。日本海と三方五湖を見下ろす三百六十度の雄大なパノラマに感激しました。山頂はバラ園もあり、色とりどりのバラが見ごろを迎えていました。

昼食は、楽しみにしていたフグ料理です。「若狭ぶぐの宿下亟」で汗をかきながらふぐ鍋を堪能しました。

午後からは、敦賀の気比の松原を車窓から眺め、気比神宮に参拝しました。ポランティアガイドさんの案内で境内を巡りました。気比神宮の大鳥居は、奈良県の春日大社、広島県の厳島神社と並ぶ三大木造大鳥居で高さが十一メートルもあります。また、敦賀は松尾芭蕉が「奥の細道」の筆を置いたところで、芭蕉の像と句碑があり

ました。

今回の研修に参加して、みなさんと一緒にこれからの公民館行事を盛り上げていきたいと思えました。(山下由紀子)



# 親子ふれあいワーク 手作りプラネタリウムに大興奮!

六月二十八日、梅雨に入り風雨が強い中、手作りプラネタリウムの上映が行われました。上映していただいたのは「ヒゲキタさん」の愛称で有名な北村満先生です。学生時代からプラネタリウムを作り始め、アメリカや中国でも上映し、大変喜んでもらえたそうです。この日は、3回にわたりドームの中に素敵な星空を写してもらいました。

実は、このプラネタリウムは驚きのもので作られています。台所で使うステンレスボールにいっぱい穴を開け二つ合わせて球体を作り、中に電球を光らせて、星を映し出しているのです。ビニールを張り合わせた手作りの半円形ドームが真っ暗になると、ステンレスボールの穴から投影された星が写し出されます。北極星を中心に星空が回転します。もうすぐ七夕なので、織姫星と彦星を教えるてもらいました。間にある白鳥座の星を結んで相合傘を作り、そこに織姫彦星を入れ、楽しい星のお話をしてもらいました。

後半は、KAGE3Dの上映です。3Dメガネをかけ、ドームの壁に映し出された飛行機、隅田川の屋形船、恐竜、ロケットが自分たちに



迫ってきて頭の上を通り過ぎると、ドームの中は大歓声があがり、皆大興奮でした。

(本間美幸)

# 特ダネ西南部

## グラウンドゴルフ 国体選手に選出

今年の九月に行われる第七十回国民体育大会「紀の国わかやま国体」からグラウンドゴルフが公開競技として実施されます。公開競技というのは、競技の普及、スポーツ振興、生涯スポーツ社会の実現のために実施される競技です。グラウンドゴルフは「交流」「親睦」を目的にしているため、「競技」「選手」という言葉は使いませんが、国体では例外として使用するようになりました。

都道府県から男性六名、女性六名が「選手」として参加します。石川県の選手団の一人として、西金沢三丁目町会の山森又二さんが選ばれました。おめでとうございます。頑張ってください。

(脇坂弘明)

金沢市GG協会副会長

ふれあいクラブ代表 山森又二

この度、再三再四の選考会を乗り越え選出される運びとなり、誠に恐縮というか運の強さをひしひしと感じております。平成七年に公民館サークル活動に参加して、二十年目の佳節という不思議さを感じております。

私たちは、公民館前で活動して

## ユニフォーム新調

いきましたが、人数が増えたこと、テニスの練習者に迷惑をかけることを理由に、現在の新保本町ふれあい公園を使用することになりました。当初は腰まであるススキなどが繁茂し、十年かけて刈払い今の状態にしました。毎日、トイレ掃除、ゴミ集積所の後片付け、雑草退治しながら地域社会の共存共栄、そして個々の健康保持のため充実した日々を送っています。

国体選手として参加できるのも、サークルの仲間や地域の皆様のおかげと感謝の気持ちでいっぱい。また、これを機に、グラウンドゴルフを楽しむ人が増えてくれることを期待しています。



長年使ってきた、グレーを基調とした西南部公民館のソフトボール用のユニフォームが新しくなりました。新しいユニフォームは上着が黒地にピンクで胸に「SEINANBU」背中に背番号が入って、ストラップスと肩の切り返しの部分が明るいグレーです。他の公民館が次々と派手なユニフォームを新調していましたが、西南部も他館に負けない若々しいデザインになりました。

ぜひ、応援に行ってください。

(脇坂弘明)



## 我が家のペット

中村真里江家

ぼたん／ひまわり(モルモット)

ひまわり(メス、三歳五ヶ月)とぼたん(メス、二歳十一ヶ月)の親子です。二匹ともピーマンと牧草が大好きです。モルモットはもともと大変温厚な性格で、噛んだり攻撃することはありません。お腹が空くと、けたたましい声でピーピーと鳴きます。うれしい時はプルプルといいます。背中を撫でるとブルブルブルと気持ちよさそうです。嫌なことがあるとはをカツカツさせて威嚇します。感情を鳴き声で表現するのが意外と可愛いです。



## 編集後記

暑い夏がやってきました。館報五十三号をお届けします。こんなに暑くなると、どこか涼しいところに行きたくなります。石川県はクールシェアを進めています。期間中にクールシェアスポットでスタンプを五つ集めると抽選でプレゼントがもらえます。皆さんも是非参加してみてください。いかがでしょうか。

(脇坂弘明)

